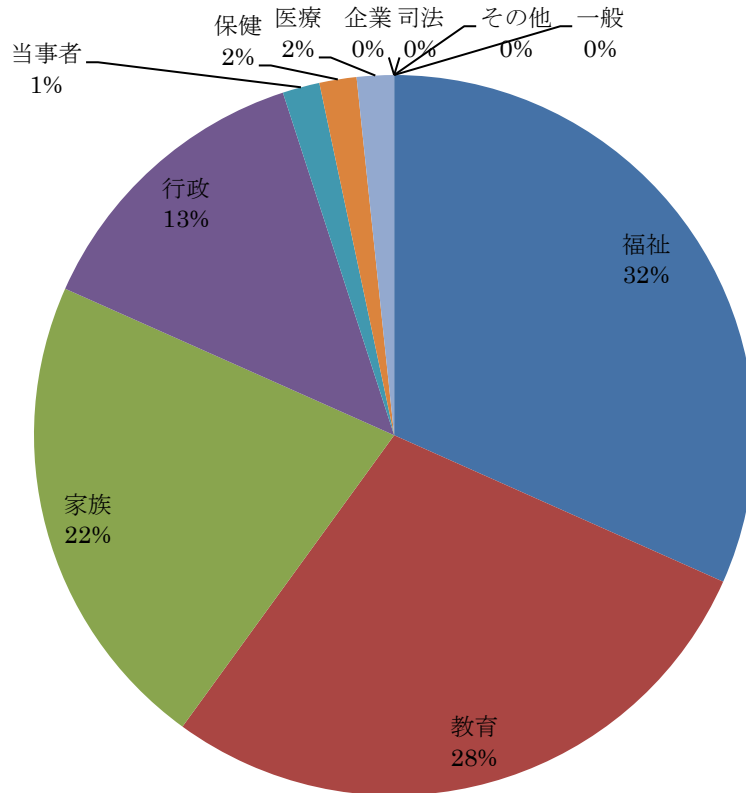


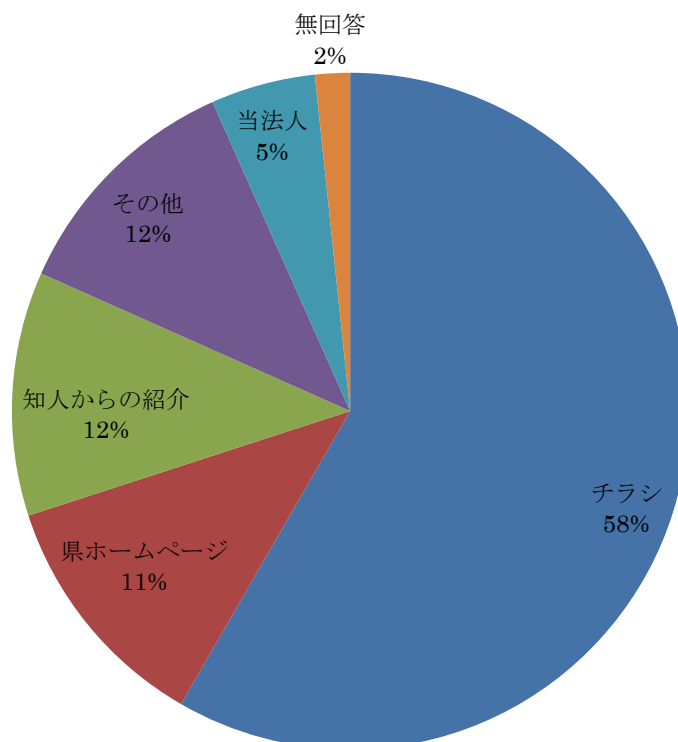
平成30年度 第3回公開講座 アンケート

アンケート回収率：81%

1. どのような立場でご参加いただきましたか。

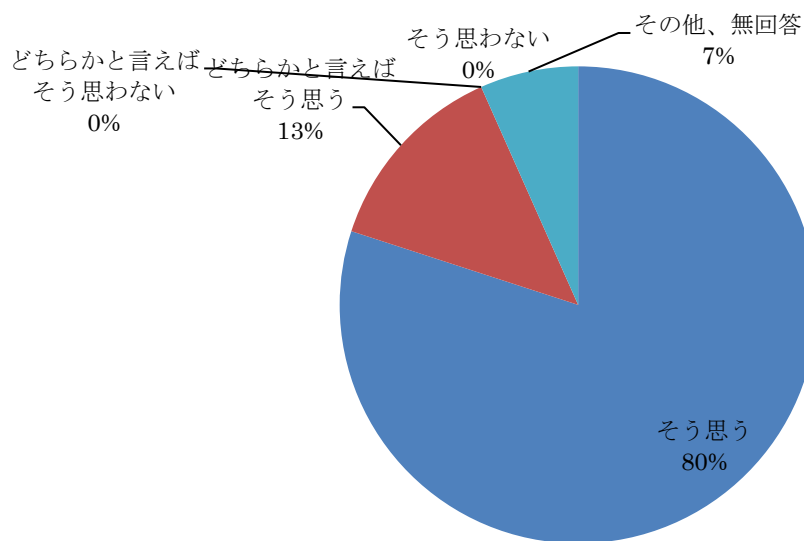


2. 本講座をどのような方法でお知りになりましたか。

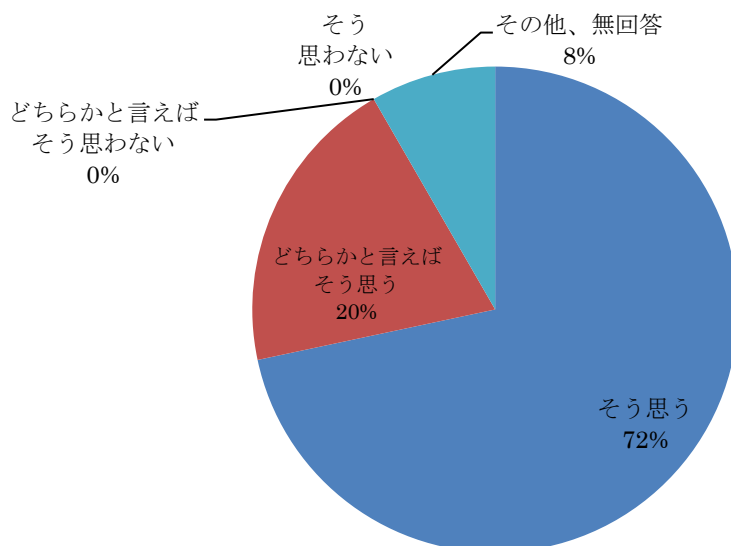


3. 講演について、あてはまるものに○をおつけください。

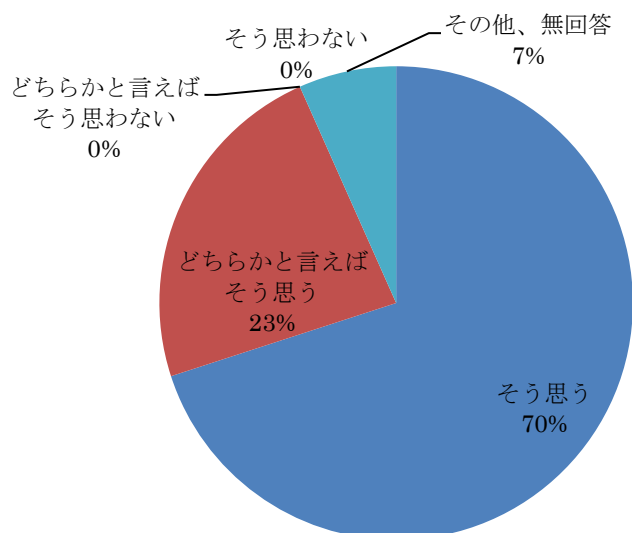
①発達障害に対する理解が深まった。



②日常生活(業務)に取り入れたいと思った。



③家族・友人・同僚に伝えたいと思った。



4. その他ご感想など ※アンケートの中から抜粋し、個人が特定されないような形で要約させていただきました。

- ・教育の現場、福祉の現場から、同時にお話を聞かせていただくことができてよかった。
- ・小学校や中学校の先生にもぜひ聞いてもらいたい内容だった。
- ・事例をまじえての話だったのでわかりやすく、自分を深める研修となった。これからの業務にも生かしていきたい。
- ・幼児期、小学校、中学校など、どのステージにおいても共通して大切な内容だと思った。
- ・連携して支援していくことの大切さを改めて感じた。
- ・福祉と教育の連携は、コーディネーターなどが中心になって“個人の思い”で動くのではなく、しっかりしたシステムができたらと思った。
- ・当事者（家族）が混乱なく安心して、どこに行っても同じように支援が受けられるシステムの構築が必要だと思った。
- ・本人のニーズ以前に、本人自身も何に困っているのかがわかっていない場合もあると聞き、本人とその周りを知ることから始めたいと改めて思った。
- ・一人ひとりを見ていくことの大切さ、連携をしていくことでその人の人生を応援していくことの大事さを学んだ。
- ・“ひとりひとりの支援”が印象に残った。
- ・切れ目のない支援の大切さを感じた。
- ・10年、20年先を見通して、その人の生活を考えることの大切さを改めて考える良い機会となった。
- ・ついつい、目の前のことや「今」だけを考えがちだが、未来を見据えた支援や社会に働きかけていくことの大切さを改めて感じる事ができた。
- ・発達障害者支援の枠を超えた、もっと大きな目で、社会を見ることが出来る良い機会となった。
- ・もっとお話を聞かせてもらいたかった。
- ・現場感がとても伝わってきた。
- ・とても心強く思った。
- ・勇気をいただいた。
- ・熱意のこもったお話にパワーをいただいた。自分も動き出さなければ、と背中を押された。
- ・県立校に対する県の取り組みについても知りたいと思った。